

総合特別区域評価・調査検討会における評価結果の概要(平成29度)

2. 分野等別状況 (2)地域活性化総合特区 ①グリーン・イノベーション分野(4/9)

	総合評価 (ⅠとⅡとⅢを1:1:2の割合で計算)	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	総合評価に係る専門家所見(主なもの)
		目標に向けた取組の進捗	支援措置の活用と地域独自の取組の状況	取組全体にわたる事業の進捗と政策課題の解決	
次世代型農業生産構造確立特区 (山口県、光市、柳井市、熊毛郡田布施町)	4.3	4.9 <u>進捗度</u> ・中心経営体への農地集積 129% ・再生可能エネルギーの利用促進 125% ・経営の多角化等による新たな雇用の確保 142%	3.6 <u>財政支援等</u> ・国営緊急農地再編成整備事業 ・鳥獣害防止対策交付金 <u>地域独自の取組</u> ・農業経営体育成支援事業 ・農山漁村女性企業育成事業 等	4.3	<p>・十分に優れた取組となっている。国の財政支援により、農業基盤が着実に整備されるなど、各事業とも当初の目標が確実に達成されている。</p> <p>・着実に農地集積や地域資源を活用した6次産業化により、農業経営基盤の強化をはかり、次世代型農業の推進に向けた実績を積み重ねていることが評価される。</p> <p>・農地集約や6次産業化にあわせて、適切な営農体制の確立へ向けた取組が期待される。指標に掲げた農地集約や6次産業化などの農業経営基盤の強化が、最終的な農業所得拡大に確実に結びついていけるか、しっかりと見通しを得て進めてほしい。</p> <p>・再生可能エネルギーに関しては単なる箇所数だけでなく、その取組内容の先進性を評価することや、取組による電力自給率、電力コストの削減等農業経営へのインパクトの定量化などを試みて頂きたい。</p> <p>・6次産業や地域エネルギー会社の設立など新たな財政支援を活用する取り組みの発展も期待したい。</p>